

2026 年 9 月 29 日

記者各位

京セラ株式会社

粘度範囲の拡大により多様なインクへの対応と高速印刷を実現 ラベル・パッケージ印刷向け循環型インクジェットプリントヘッド 「KJ4A-EX600RC-HX」を発売

京セラ株式会社（代表取締役社長：作島 史朗、以下：京セラ）は、ラベル・パッケージ印刷向けに、白インクやバーニッシュインク※¹に加え、フォイル※²による加飾など幅広い用途への対応が可能な循環型インクジェットプリントヘッド（以下：ヘッド）を、2026年11月から販売を開始しますので、お知らせいたします。

本製品は、対応するインクの粘度範囲を拡大するとともに、高速印刷を実現することで、ラベル・パッケージ印刷市場における多彩な加飾表現へのニーズに対応いたします。

※1：印刷物の表面に透明な光沢や立体感を付与し、高級感やデザイン性を高めるインク。

※2：印刷物の表面に金属箔（ゴールド、シルバーなど）を転写して加飾する技術、またはその箔自体。



循環型インクジェットプリントヘッド
「KJ4A-EX600RC-HX」

モデル名	KJ4A-EX600RC-HX
サイズ(mm)※ ³	200×42×68（幅×奥行×高さ）
印刷速度	100m/min
解像度	600dpi
有効印刷幅	108.33 mm
最大駆動周波数	40kHz
最大液滴量※ ⁴	21pL ※ ⁵
最小液滴量※ ⁴	7pL
対応インク	UV インク
対応粘度	8-11 mPa・s ※ ⁶
生産拠点	鹿児島霧島工場

※3：参考値（高さはノズル面からコネクタ上部）

※4：京セラ標準インクにおいて

※5：pL（ピコリットル）はインク 1 滴の量（体積）を表す単位。

1pL は 1 兆分の 1 リットル。

※6：mPa・s（ミリパスカル秒）はインクの粘り気（粘度）を表す単位。

■ 本製品の特長

1. ノズル付近でインクを循環させる当社の独自構造により、安定した印刷を実現
2. 最大 21pL の液滴吐出により、隠ぺい性※⁷ や厚膜表現に対応
3. 対応インクの粘度範囲を 8-11 mPa・s に拡大し、幅広い用途に対応
4. 最大 100m/min の高速印刷に対応し、京セラ UV インク対応ヘッドで最高クラスの生産性※⁸ を実現

※7：印刷業界において、インキ塗料が下地の色や模様を覆い隠す性能。

※8：京セラのUVインク対応ヘッドにおいて（2026年9月現在）

■開発の背景

近年、印刷市場では、小ロット・多品種生産や環境負荷低減への対応を背景に、必要な時に必要な数量を印刷できるデジタル印刷へのシフトが進んでいます。

特にラベル印刷市場では、白インクによる鮮やかな発色、バーニッシュインクによる光沢や立体感、フویلによる金属調の意匠など、印刷物の付加価値を高める多様な表現へのニーズが高まっています。また、印刷現場では、品質の安定性に加え、高速印刷やメンテナンス負荷の軽減による生産性の向上も重要な課題となっています。

そこで京セラは、当社独自の流路設計技術により、対応するインクの粘度範囲を拡大するとともに、高速印刷を実現した循環型インクジェットプリントヘッド「KJ4A-EX600RC-HX」を開発しました。



バーニッシュ用途イメージ

■特長の詳細

1. ノズル付近でインクを循環させる当社の独自構造により、安定した印刷を実現

当社独自の流路設計技術を用いて実現したノズル付近でインクを循環させる構造により、インク成分の沈降や乾燥を抑制することに加え、インク温度を均一に保ちます。これにより、高粘度インクや顔料インクの使用時にも安定した吐出を維持し、印刷品質の安定化に貢献します。また、ヘッドクリーニングなど再稼働時に必要となるメンテナンス作業の負荷軽減にも貢献します。

2. 最大 21pL の液滴吐出により、隠ぺい性や厚膜表現に対応

従来製品「KJ4A-AL」と比較して最大吐出液滴量を 23%向上させ、最大 21pL のインク吐出を実現しました。これにより、インクをより厚く塗布できるようになり、白インクに求められる下地が透けにくくなる隠ぺい性の向上や、バーニッシュインク、フویل加飾において、より立体感のある厚膜表現を可能にします。

3. 対応インクの粘度範囲を 8-11 mPa・s に拡大し、幅広い用途に対応

対応するインクの粘度範囲を従来製品の 6-7 mPa・s から 8-11 mPa・s に拡大したことにより、使用可能なインクの選択枝が広がりました。これにより多様な印刷や特殊な質感表現など、デジタル印刷の適用範囲をさらに拡大します。

4. 最大 100m/min の高速印刷に対応し、京セラ UV インク対応ヘッドで最高クラスの生産性を実現

インクの吐出タイミングに関係する駆動周波数を、従来製品「KJ4A-AL」の 20kHz から、

2 倍の 40kHz に向上しました。これにより、最大 100m/min の高速印刷に対応し、京セラの UV インク対応ヘッドで最高クラスの生産性を実現します。

京セラは、本製品を通じて、多様化する印刷ニーズに応えるとともに、デジタル印刷のさらなる発展に貢献してまいります。

■お客様からのお問い合わせ

プリンティングデバイス事業本部 PD 営業部 TEL:075-604-3753(直)

■報道機関からのお問い合わせ

広報室 本社 TEL:075-604-3514(直) / 東京 TEL:03-6364-5503(直)